中学生・高校生向け教育旅行＠広島のご案内

『ピースクリエイターになろう』
ワークショップ

「そもそも、平和ってなんだろう??」をグループワークで考え、
平和について思考を深めることを目的とした**参加体験型のワークショップ**です。

私たちは、平和への考え方は人それぞれでよいと考えています。
平和について、自分の考えを持つことが、何よりも重要と考えています。
ワークショップでは、自分自身の身の回りの出来事や価値観にも目を向けて、
主体的に平和のことを考えていけるように、
“アクティブ・ラーニングの手法”を重視して構成しています。
平和記念公園や広島平和記念資料館の見学などを通じて高まっている考えや思いを
その場で深める体験をしてみませんか。

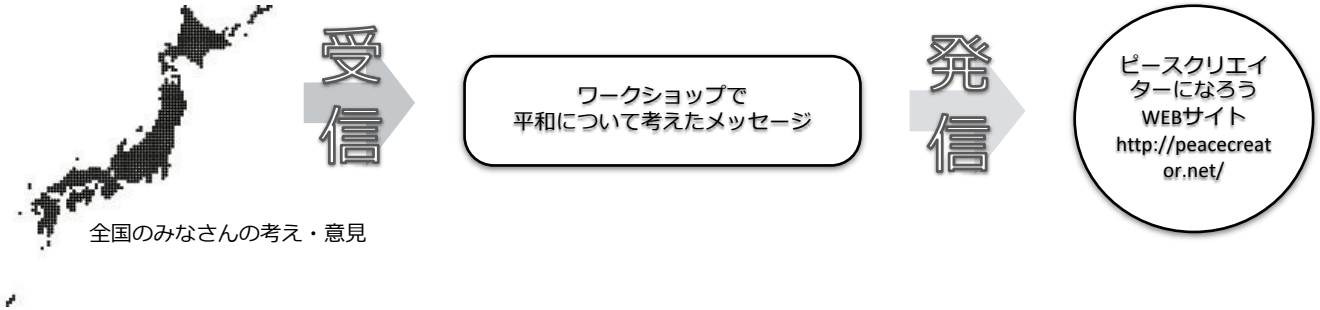
特定非営利活動法人
これからの学びネットワーク
〒731-5126
広島市佐伯区新宮苑11-19木村ビル1F

ワークショップのねらい

私たちは、 核兵器などの武器のない状態をつくることだけが“平和をつくる力”とは規定していません。それは、 「核兵器がなくなれば安全」とは必ずしもいえない状況に今の世界はあると考えるからです。

平和というのは、 単に国家間の戦争や武力抗争がないこと、 政治的な手段や合併・併合によって保たれる状態のみを指す状態ではないと私たちは考えています。そして、 **“平和をつくる力”というのは、 対立を解決する手段として、 お互いの立場、 違いを前提として、 それをどう理解しあうか、 対話をねばりづよく続け、 その合理的な解決方法を探る能力を身につけること**ではないかと考えています。グローバル人材育成などの文脈でも重視されている、こうした反復練習のきっかけを提供しようというのが私たちのワークショップのねらいであり、 このような視点で自分を高めていける人のことを、 私たちは“**ピースクリエイター（Peace Creator）**”と呼びたいと思います。

このワークショップでは、 **自らの価値観を改めて考え、“合意形成”など、 人と人のコミュニケーションのあり方に焦点をあてています。**異なる価値観の人々を遠ざけたり、 対話によって解決できることを放棄することは私たちの日常でもよく目にしますが、そんなふうに**簡単にあきらめない力を下支えする「人と対話することの耐性」のような力**を、私たちは身につけなくてはなりません。そうした力は、机上での独学や、「教え込み型の体験の場」ではなかなか身に付きません。「ピースクリエイターになろう」では、**グループワークによる「自ら考える体験の場」**の中で、この時代に必要な力とは何かを皆さんが模索するお手伝いができればと考えています。



はじめに

教育旅行用ワークショップ「ピースクリエイターになろう」の実施を私たちが開始したのは2008年(平成20年)のことでした。おかげさまで、実施開始以来、広島を訪問される多くの皆さまにこのワークショップを体験していただきました。また、教育旅行以外でも、2013年度からは、広島市内の全ての市立小学校6年生の授業で、このワークショップが取り入れられるなどの広がりも生まれています。私たちは、これからもより多くの皆さまに、「ピースクリエイターになろう」を体験していただけることを願っています。

「ピースクリエイターになろう」は、**「そもそも、平和ってなんだろう??」**を、**グループワークの中から考え、思考を深める**ことを目的としています。「平和」の捉え方や考え方は人それぞれでよいと考えていることから、このワークショップでは、特定の「模範解答」は用意されていません。

また、意味をよく考えないままに、「平和は大事です」と言う状況や、言わされたりする状況は、あまり好ましいものとは思っていません。そのため、このワークショップを通して**自分なりの思考**を深めていただけるように配慮した進行を行っています。

「ピースクリエイターになろう」の参加を通じて、平和についての自分の考えを持ち帰っていただき、日常生活をより良くしていく気持ちや、学校などでの学習に意欲的に取り組むきっかけになればと願っています。

これからの学びネットワーク　代表理事　堀江清二

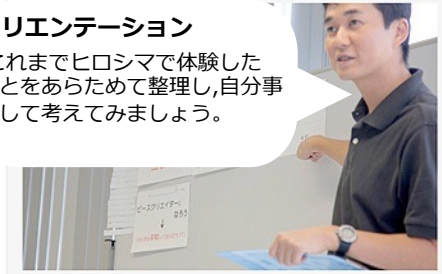
※特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)が制作した映像教材「平和教育からアプローチするESD」の中でも「ピースクリエイターになろう」ワークショップについての紹介を行っています。
（https://www.youtube.com/watch?v=yG6i8Rm4XbI）

ワークショップの様子

※ベーシックコースの場合

オリエンテーション

これまでヒロシマで体験したことをあらためて整理し,自分事として考えてみましょう。



クロージング

ひとりひとり自分にとっての「平和」を書きとめ、お互いに共有します。

マッピング

新聞記事から読み取った情報から、どんなことが「平和」なのか模造紙にまとめていきます。

最初のワーク

最近自分の周りで気になるニュースを４つ挙げてみました。

新聞ワーク

新聞を使って、現代社会における平和的なもの、平和的でないものを探ります。

世論調査

「今の日本は平和ですか？」
といったような質問を投げかけます。
ロープを握る位置によりYESかNOか答えて下さい。

ワークショップの概要

ワークショップ名	標準所要時間	料金（税別）	教育効果	展開
ピースクリエイターになろう **ワークショップ ベーシックコース** 「平和って何だろう？」	１時間３０分 ～２時間	900円/人	新聞資料から事件のスクラップをしたり、平和についてグループで考える活動を通じて、自分にとっての平和とはどんな状態なのかを改めて考えます。	（１）世論調査「日本の平和度どれくらい？」 （２） 新聞ワーク「平和なこと、平和でないこと」 （３） マッピング「平和ってなんだ？」 （４）クロージング「私にとっての平和」
ピースクリエイターになろう **ワークショップ オプションコース1** 「あなたの大切なものは何ですか？」	１時間３０分 ～２時間	900円/人	「友達」「家族」「お金」といった、人によって価値が異なることをグループで優先順位をつける作業を通じて、価値観の違いや平和に対してできることを考えます。	（１）個人ワーク「自分にとって大切なもの何だろう？」 （２）グループ合意形成ワーク「私たちにとって大切なことは？」 （３）グループワーク「プロセスふりかえろう」 （４）クロージング「つくる平和に必要なこと」
ピースクリエイターになろう **ワークショップ オプションコース2** 「世界のエピソード」	１時間	900円/人	世界各国で国際貢献をしている人々が体験した異文化・思想を感じることのできるエピソード紙芝居を通じて、文化思想の多様性を感じ、平和文化について考えます。	（１）紙芝居「とある国で体験したエピソード」 （２）グループワーク「自分だったらどうする？」 （３）グループワーク「自分たちの対応はどうだったのか？」 （４）クロージング「平和につながるために」 ※協力：社団法人青年海外協力協会（JOCA）

※基本的にオプションコースはベーシックコースとの組み合わせでの実施になります。

共通項目
受入期間：通年　　対象：中学生以上　　定員：120名（見学等との時間差をつけることにより半日最大240名まで可）
指導員：30～40名に1名　　雨天時：実施します
受入場所：室内会場をご用意下さい（各人が新聞紙もしくはA3用紙2枚程度の資料を広げてグループ作業ができる会場が適しています。）

行程のご案内

<table>
<tr><th></th><th>9:00</th><th>10:00</th><th>11:00</th><th>12:00</th><th>13:00</th><th>14:00</th><th>15:00</th><th>16:00</th><th>17:00</th><th>18:00</th><th>19:00</th><th>20:00</th><th>21:00</th></tr>
<tr><td>A</td><td></td><td></td><td>ご到着</td><td>昼食</td><td colspan="2">資料館/公園見学</td><td colspan="2">ピースクリエイターになろう
ワークショップ</td><td>移動</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>B</td><td></td><td></td><td>ご到着</td><td>昼食</td><td colspan="2">ピースクリエイターになろう
ワークショップ</td><td colspan="2">資料館/公園見学</td><td>移動</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>C</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ご到着</td><td colspan="2">資料館/公園見学</td><td colspan="2">市内ホテル着</td><td colspan="2">ピースクリエイターになろう
ワークショップ</td><td></td></tr>
<tr><td>D</td><td>ご到着</td><td colspan="2">資料館/公園見学</td><td>昼食</td><td colspan="2">ピースクリエイターになろう
ワークショップ</td><td>移動</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>E</td><td>ご到着</td><td colspan="2">ピースクリエイターになろう
ワークショップ</td><td>昼食</td><td>移動</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

A：午後から資料館などの見学を行ないその後にワークショップを実施する場合。（★おすすめの行程です）
B：120名以上の団体の場合、見学との時間差をつくることにより1校あたり最大240名まで対応することが可能です。
C：市内のホテルなどでご宿泊の場合、ホテルなどの室内会場をご用意頂ければ夜間のワークショップ実施も可能です。
D：朝から平和公園に入園される場合。（★おすすめの行程です）
E：前日に資料館/公園の見学を済まされている場合、翌日午前のワークショップ実施も可能です。

※ワークショップ実施時間帯は、午前（9時～12時）、午後（13時～１７時）、夜（19時～21時）の時間帯です。
細かい時間調整はご相談下さい。

ご利用条件について

※ご予約前に必ずお読み下さい

1：ご予約は随時行いますので、所定の申込書にご記入の上、FAXでお申込下さい。
※ご予約の可否につきましては、当方からFAX返信いたします。
※空き状況に関してはお電話でお問い合わせ下さい。他行程との兼ね合いによる仮予約も承ります。

2：実施時間は、午前（9時～12時）、午後（13時～１７時）、夜（19時～21時）の時間帯です。細かい時間調整はご相談下さい。

3：ワークショップ実施会場は別途手配をお願い致します。
（各人が新聞紙もしくはA3用紙2枚程度の資料を広げてグループ作業ができる会場が適しています。）

4：当方では、クオリティ維持のため基本的に半日で1校120名までの対応とさせて頂いております。
それ以上の受け入れをご希望の場合には、資料館などの見学との時間差入れ替えをご検討下さい。
その場合、半日で最大240名までの対応が可能です。
※最低催行人数は30名です。1校全体で30名に満たない場合はご相談下さい。

5：キャンセル規定
1ヶ月前より２０％　2週間前より５０％　3日前より７０％　前日１００％
※天災などによるやむを得ない場合は、この限りではありません。

6：添乗者様、および添乗教員様の料金は不要です。

7：昼食などの食事は御社でご用意下さい。

8：お申し込みは、学校様、旅行会社様、どちらからでも可能です。

9：事務営業時間は10時～17時30分です。

安全対策について

基本的にすべての活動は、参加体験型学習を基本とした屋内ワークショップのため、危険は少ないです。
しかしながら、旅行の疲労などの内的要因、車道の横断などの外的要因など危険は０ではありません。
当方では安全にワークショップを実施するために以下のような対策を予め致しております。

○天候に関して
　基本的には屋内でワークショップを実施します。
　そのため内容が天候に左右されることはありませんが、荒天で到着時間が変更になる場合は予めご連絡下さい。

○指導員について
　指導には参加体験型学習を熟知した指導員があたります。
　万一の怪我や急な傷病に備え、指導員は救急法をマスターし応急セットも持参します。

○保険について
　危険度の低い室内ワークショップのため、当方では参加者の方向けに保険に加入しておりません。
　万一の場合は、御社で手配の保険での対応となります。予めご了承下さい。

体験したみなさんの感想

"どんなことが始まるだろう？"と興味津々ワークショップに臨みました。日本は平和か？自分は平和主義者か？最近の事件の見方などについて、普段話題にしないことをあえて話し合い、改めて考えさせられ、いろんな人の考え方や感じ方を知ることができました。人それぞれ感じ方があり、また表現の仕方もあり、表現が違うから考え方も違うのかと思いきや、よく聞いてみると感じ方は同じと言うこともあり、改めて面と向かっての対話の大切さを感じました。また物事を考え判断するためには、もっと色んな知識や経験を持つべきだとも思いました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。
（Aさん）

平和について普段よく考えることがないので、平和について興味を持ついい機会になったと思う。また、現在の世界や日本に起こっている出来事に目を向けるいい機会にもなったと思う。もっと世界中で起こっているニュースに関心を持ち、視野を広げたいと思うことができたワークショップだった。
（Bさん）

日本は平和かと問われたとき私は他の参加者より平和であると感じていたみたいだ。戦争なんて起こらないし、普通に生活していても事故や犯罪には巻き込まれない。しかし、戦争か平和かで考えれば日本は平和なのだろうけど、それ自体を見るといろんな問題が起こっていて平和とは言えない気がした。平和的でないこともたくさん起きていることが新聞をちょっと読むだけでも分かる。何が平和なのか人それぞれだったけど、戦争がないからって平和ぼけしてちゃいけないと思った。
（Cさん）

ワークショップを体験しながら、平和について考えたり他の人と意見を交わす事で、自分自身にもこんな考えがあったんだということに気づかされました。それと同時に、他の人の色々な考えや感覚にとても興味を持つことができ、身近な人から学ぶことができるとてもいい体験になったと思います。
（Dさん）

学生にとって抽象的でつかみにくい「平和」という概念を、身近なひもや新聞を使ったり、仲間たちと語り合う中で、自分の視点で捉えることができる優れたワークショップです。広島を訪れてくれた多くの若者に、「自分にとっての『平和』とは何か」ということをこのワークショップで再認識してもらい、混沌した現代世界を生き抜くパワーにして欲しいと思います。
（E先生）

○参加実績
広島経済大学、立命館大学、東京大学教育学部附属中等教育学校、大阪府立松原高等学校、広島なぎさ中学校・高等学校、広島市立美鈴が丘中学校、広島市立石内小学校、五條市立宇智小学校、東北高等学校、青森県立青森南高等学校、工学院大学付属中学校など

推薦

中山修一(なかやま しゅういち)
広島大学名誉教授。専門分野は、人文地理学・地理教育。広島大学教育学部教授、広島大学大学院国際協力研究科長、広島大学平和科学研究センター長を歴任。また、日本ユネスコ国内委員会委員、広島ユネスコ協会副会長、広島市教育委員会「平和教育プログラム策定委員会」委員長などを務める。

中山 修一 氏　（広島大学　名誉教授）

広島を訪れる修学旅行生を対象にした新しい発想の学習プログラム「ピースクリエイターになろう」が誕生しました。ＮＰＯ法人これからの学びネットワーク（広島市）が、じっくりと練り上げた自信作です。修学旅行生を対象とする、このようなプログラムは広島にはありませんでした。私は、このまったく新しい発想の参加型学習による「平和を希求する心と力を育てる」というユネスコ精神の実現に通じるこの参加型学習プログラムを強く推薦したいと思います。

これまでのひろしま修学旅行は、その多くが平和公園と宮島めぐりが定番でした。しかし、「平和の聖地」に強い想いを寄せるＮＰＯ法人これからの学びネットワークのメンバーは、「創り出す平和」の実践プログラムの開発に多くの工夫を重ねてきました。戦争のない平和な世界を作り出すには、被爆や核兵器の恐ろしさに気づくことはもちろんです。同時に貧困、戦争や地域紛争など平和を乱す様々な要因を考え、それを解決しようとする糸口に気づく力を育てることが、グローバル時代を生き抜く未来の地球市民にとっては大いに大切であると信じます。

また、この「ピースクリエイターになろう」プログラムの一部は、広島市教育委員会が新たに策定した、平和教育の副教材「ひろしま平和ノート」（2013年から使用開始）の6年生の教材にも採用されています。この策定委員会メンバーには、「ピースクリエイターになろう」の原作メンバー３人も参画しています。

未来の地球市民となる修学旅行生が、平和公園訪問での学習に加え、「ピースクリエイターになろう」ワークショップに参加され、アクティブ・ラーニングの手法を通して、「学びの変革」を実体験することができます。このプログラムに参加された生徒さんが、これまでの「ひろしま修学旅行」と一味も二味も違った充実感にひたることが、必ずや実感できるものと確信し、本プログラムの活用を推薦します。

団体概要

名称　：特定非営利活動法人これからの学びネットワーク
所在地：広島市佐伯区新宮苑11-19 木村ビル1F
TEL：070-5674-4786
FAX：082-578-0757
E-mail：info@koremana.net
URL：http://koremana.net/
営業時間：10:00～17:00
設立年：2008年
理事4名、監事1名、会員11名

特定非営利活動法人これからの学びネットワークは、広島の事業者を中心に構成されたプロの教育集団です。「ピースクリエイターになろう」は、全国的に数多くの学生向けプログラムを実施運営してきたスタッフを中心に企画運営しています。ワークショップの詳細や運営に関して、お気軽にお問い合わせ下さい。

スタッフ紹介

河野宏樹　　代表/チーフディレクター
環境教育、参加体験型の学びのファシリテーター。CSRプログラム開発、指導者養成・ワークショップの運営、教材制作が専門。これまでに数多くの教育旅行プログラムも手がける。これからの学びネットワーク理事。広島市出身。

堀江清二　　理事/ディレクター
冒険教育など、人間関係トレーニング的な体験学習プログラムを扱うことが専門。子どもから大人まで幅広い層を対象にしたプログラム、指導者養成研修など数多くの事業を企画運営している。これからの学びネットワーク代表理事。広島市出身。

平尾順平　　理事/ディレクター
ODA（政府開発援助）による海外の人材育成プロジェクトにマネージャーとして従事。現在は持続可能な社会の実現を目的とした市民活動団体等を運営。これからの学びネットワーク理事。広島市出身。

アドバイザリースタッフ
持続可能な開発のための教育の10年推進会議　代表理事　重政子
広島大学　名誉教授　中山修一
社団法人青年海外協力協会（JOCA）　堀田直揮

その他、非常勤指導員3名

ご予約申込書（ご回答書）

FAX 082―578―0757

これからの学びネットワーク

TEL 070-5674-4786

お申込	年	月	日	→	ご回答	年	月	日
ご変更	年	月	日	→	ご回答	年	月	日

お申込者（会社・学校）

ご住所

電話番号

FAX番号

ご担当者名

様

学校名	様
学校名（ふりがな） 学校所在地	様
ご希望日	年　月　日（　曜日）
ご希望時間帯	時　分　～　時　分
ご人数	名（　クラス）
実施場所	
ご希望のワークショップに〇をつけてください	ワークショップ　ベーシックコース　平和って何だろう？
	ワークショップ　オプションコース1　あなたの大切なものは何ですか？
	ワークショップ　オプションコース2　世界のエピソード
ご予定宿泊先	前泊（　）　当泊（　）
ご予約（当方記入）	可　不可　調整
備考（当方記入）	

ご要望、調整事項などご記入下さい。（御社で会場を手配される場合は会場名を必ずお書き下さい）